

あなたと議会をつなぐ

つばた

議会だより

No. 172
2025.1.1

NEW YEAR
2025

10月・12月会議

- P2 令和5年度決算審査
- P4 神社再建に補助金
- P5 防犯カメラを設置
- P8 町政を問う

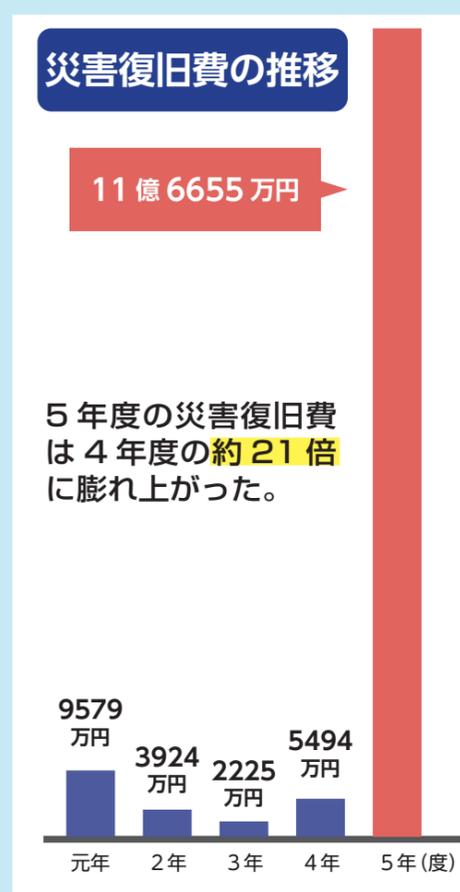
災害復旧と将来への投資
地域の絆をつなぐ
職員が安心して働ける環境へ
一般質問10人が登壇



津幡かるた表紙シリーズ 第7弾

災害復旧と将来への投資

一般会計 歳入 173億1466万円 (前年度比2.2%増)
歳出 167億9957万円 (前年度比1.0%増)



▲5年7月豪雨での崩落現場(太白台小学校通学路)



生涯スポーツと健康づくりにアザレアを

クロールができるようになりました

町民割引があれば、さらにいいです

健康や体づくり、お気軽に何でも聞いてくださいね。

近くにできて良かったです

▲家族で利用しています

▲インストラクターの川合さん

討論

反対

令和5年度町一般会計決算の認定について

自衛官募集事務費については認定できない。

塩谷 道子 議員

町民課

後期高齢者 マイナ保険証

Q 利便性を一層周知せよ。

A 広報つばたやPR動画などで周知に努めている。

PR動画はこちら

総務課

防災行政無線

Q 町民から放送内容が聞こえにくいという声があるが。

A 電話の自動音声で確認できる。

☎076-289-3150

委員会審査

生活環境課

のーと津幡

Q アプリの利用促進を。

A 希望があれば説明会を随時開催している。アプリの利用方法については利用者がより理解できるように努める。

財政課

不測事態に備える 財政調整基金

Q 近年になり増加した理由は。

A 税収の増加に加え、コロナ禍での各種事業の中止や縮小による影響が大きい。今後は大型事業や災害復旧の借入金返済のため、基金残高は減少する。

5年度決算の詳しい内容は
広報つばた11月号P4から

議会の視点

健全な財政運営で町総合計画の推進を

5年7月豪雨と6年能登半島地震で、本町にも多大な被害が生じ、災害復旧費が著しく増加した。

今後も財政状況に留意し、津幡駅東口の整備ほか、定住促進・子育て支援事業など、将来にわたり着実に実施するために、事業の計画、実行、評価、改善を継続的に行う必要がある。

議会からの意見

大滝憩いの広場

町の観光スポットであるが、公園としての管理が十分になされておらず、衛生的で安全な環境保全に努める必要がある。町民の憩いの場になるよう、適切な施設管理に努められたい。

だれでも楽しめる eスポーツ

eスポーツフェスタは盛況に開催されたが、一過性で終わるのではなく、継続的な事業の推進に努められたい。

税などの収納率 さらなる向上を

納付困難者への納税相談などを実施し、今後も未納の解消に努められたい。また、口座振替の利用を推進するなど、経費を削減する工夫を図られたい。

※金額はすべて1万円未満切り捨てで記載しています

12月会議 (12月4日～11日)

議案19件・請願2件・諮問1件・議会議案3件
(全議案の採決結果は13ページ)
一般質問には、10人が登壇(8ページ～)

12月会議では、一般会計予算4億4222万円の増額補正予算などを可決しました。
主な内容は、町民栄誉賞を贈呈するための表彰費や放課後児童クラブへの委託料の見直しなどです。
ピックアップは、庁舎内防犯カメラ設置費と物価高に対する給食費の助成についてです。

町職員が安心して働ける環境へ

役場庁舎内の各窓口と文化会館シグナス内

防犯カメラ設置費用 326万円



▲設置予定の窓口

Point! / 

カスハラ対策の一環として

職員に対し、理不尽なクレームや言動をとるカスタマーハラスメント(カスハラ)や行政に対する暴力などに適切な対策を図るため、庁舎内に防犯カメラを設置する。
カスハラやそれに近い行為を音声や映像に記録し、トラブルの際に確認する。また、防犯カメラの設置により、未然防止にもなる。

議会の視点



職員の安全がサービスの向上につながる

決算審査において、議会から要望した防犯カメラ設置を町が早急に対応したことは評価できる。
防犯カメラの設置がカスハラの抑止となれば、職員の不安も取り除かれ、サービスの向上にもつながる。問題の傾向を把握することで、対応マニュアルなどに活かされることに期待する。

食材費高騰による小中学校給食費の助成金を増額 給食費助成金 2123万円



▲引き続きおいしい給食を

物価高騰の中での補助は働き方を変えずに済み、大変助かります。子どもとの時間も多くつくってうれしいです。



まちの声

10月会議 (10月21日)

認定10件・議案2件・承認1件
(全議案の採決結果は13ページ)

10月会議では、一般会計2億9168万円の増額補正予算などを可決しました。
主な内容は、中条東保育園の長寿命化工事や本津幡駅前のトイレ洋式化改修工事などです。
ピックアップは、令和6年能登半島地震復興基金を財源とした、各集落の神社や集会所などの建替・修繕に対し補助金を交付する事業です。

神社再建で地域の絆をつなぐ



地域コミュニティ施設等再建支援補助金について

補助率4分の3
上限額1200万円

地域コミュニティ施設等再建支援事業費 1億700万円



▲6年能登半島地震で倒壊した医師神社(川尻)の鳥居

議会の視点



神社再建は復興のシンボル

従来、政教分離の原則により、神社などの修繕や再建に対する公的支援は難しいとされてきた。今回創設された地域コミュニティ施設等再建支援事業では、神社再建にこれまでにない支援の手が差し伸べられた。

住民同士のコミュニティの場とされてきた神社は、そこに住む人たちの心のよりどころであり、この事業は地域の絆をつなぎ、復興への後押しとなる。

地震で壊れた医師神社の鳥居再建に補助制度が創設されて大変ありがたいです。8月の祭りまでには新しい鳥居が建つ予定です。



まちの声

産業振興課

レスリングの町へ発進

Q レスリング場がオープンし、町文化スポーツ交流館に改称するサンライフ津幡の展示ケースの目的は。



川井姉妹の展示品（文化会館シグナス内）

A シグナスで展示している川井姉妹の展示品をサンライフ津幡に移すため。森林環境譲与税基金積立金を活用し、木材を使用した展示ケースを製作する。

河北中央病院

入院・外来収益改善

Q 収益改善の要因は。



地域医療を守る

A 内科・外科の医師が増え、診療体制が充実した。本年度は1日の平均患者数を入院56人、外来170人と見込んでいる。

上下水道課

河合谷地区の簡易水道事業



Q 簡易水道事業を水道事業と経営統合する理由は。

A 簡易水道施設が老朽化し、更新する資金が確保できず、人口減少も重なり事業継続が困難となってきたため。今後も住民への安定的で永続的な給水を図る。

子育て支援課

放課後児童クラブの委託料を見直し

Q 見直しの内容は。



学童保育は第2のおうち

議会の視点 学童保育の充実のために

公費の割合を見直し、国の基準を参考としたところ、一部の学童保育を除き委託料が増額される。町内すべての学童保育において指導員の待遇改善を実現し、課題となっている指導員のなり手不足の解消だけでなく、保育の質がより一層向上することで、安心・安全・安定した学童保育の運営を期待する。

12月会議に提出された請願の結果をお知らせします。請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき、どなたでも提出することができます。請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

不採択

学校施設および指定避難所における空調設備の設置促進に関する意見書を送付する請願

◎請願者 参政党第3支部 副支部長 山田 哲也 紹介議員 中島 敏勝

委員会の主な意見

・国では避難所におけるエアコンの必要性を認識しており、意見書を提出する時期ではない。

請願に対する討論

賛成 学校体育館にエアコンが設置されていないことで、子どもたちの学校生活や災害時における避難所での健康被害が懸念される。国の責任のもと、エアコンの設置が地域によって格差が生じないよう、自治体への財政援助の強化を行うべきである。 中島 敏勝 議員

反対

すでに政府は、防災整備の一環として学校体育館の空調設備設置のペース倍増を掲げ、進めようとしている。請願の内容について賛同できる部分はあるが、今は政府の動向を見守るべきだ。 柴田 洋一 議員

採択

自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書の提出を求める請願

◎請願者 公明党津幡支部 副支部長 堀田 功 紹介議員 道下 政博

委員会の主な意見

・環境面や信頼性に関して懸念材料もあるが、これからの高齢社会を見据えると自動運転車両の実用化に向けた取り組みは必要なことである。



あなたの声を町政に届けよう! 2/8(土) 10:00~12:00 定員50名 議会と語るう会

- こんな方におススメ! 若い世代の声をもっと届けたい! と思っている方 子育て、福祉、環境など町の未来に関心がある方 地域の発展や日々の暮らしについて改善してほしいことがある方



意見交換 (前回の様子)

詳しくはこちらから 申し込みはこちらから (問合せ先) 議会事務局 ☎288-6410

高齢者福祉

高齡化に対しての取り組みは
答弁 第9期介護保険事業計画を推進する



にしむら みのる 議員



高齢者に優しい町（イメージ）

Q 団塊世代の高齡化に対して、今後の福祉課の取り組みは。
A 介護保険事業計画に基づいて、引き続き医療や介護の連携体制を進めていく。
Q 身寄りのない高齢者への取り組みは。
A 本人の尊厳保持と自立支援、自分らしい生活を継続するための自己決定への支援、権利擁護の視点に基づく支援を継続していく。

これも質問

災害対応

Q 震災の手続きのワンストップ化は。
A 現在は各担当課で対応しているが、他の課とも密に連携を取っている。

子育て支援

保育施策の強化を
答弁 支援の充実を図る



いけの しょうご 議員



子育て支援の拡充を（イメージ）

Q 認定こども園に保育士確保の支援を。
A 保育施設への支援の拡充として、保育の受け皿の拡大や保育士の確保を支援するため、本年度から、事業者が保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助している。
Q 保育施策に対する思いは。
A 子育て支援が移住先選定要素として重要視されていることは理解している。7年度、こども家庭センターを設置し、妊娠期から子育て期まで切れ目なく支援をしていく。

これも質問

入園希望

Q AIを活用した利用調整の状況は。
A 保育の必要性を指数化し、希望順位を踏まえて早期に利用調整の結果を通知できるようになり、二次募集が可能となった。

防災整備

今こそ学校体育館にエアコンを
答弁 国の動向を注視し判断する



しばた よういち 議員



災害時には避難所としても活用

Q 学校体育館の空調設備は、防災整備の一環として、国も後押ししており、全国的にも広がっている。学校体育館へのエアコン設置は急務だ。
A 国の動向を注視しつつ有利な財源や維持管理費用など、エアコン設置に向けた検討を行った上で、設置の可能性を判断していきたい。
Q 災害時、いち早い避難所の解錠に向け、鍵の管理方法の見直しを。
A デジタルキーボックスの導入を考えている。

これも質問

プール利用料

Q アザレアのプールをより多くの町民が利用しやすいように料金設定の見直しを。
A 条例の範囲内で、アザレアの運営維持費を考慮した料金設定となっている。

脱炭素

地球温暖化対策の進め方は
答弁 住民の利益と環境保全の両立に努める



なかしま としかつ 議員



太陽光パネルの適切な取り扱いを

Q 破損した太陽光パネルの危険性を町ホームページで周知せよ。
A 国や先進事例を参考にして、ホームページなどでの周知方法を検討する。
Q 豊かな自然を守り、住民生活に配慮した温暖化防止政策を。
A 継続して地球温暖化防止対策を推進している。その中で協議や許可の基準を一元的に設定する新たな例規などの必要性を見極めながら、住民の利益と町全体の環境保全の両立に努める。

これも質問

ひきこもり

Q 現状と対策は。
A 総合相談窓口には、主に家族からの相談がある。町では、教育、医療、福祉、司法など、あらゆる分野が横断的につながり、支援の幅が広がるような体制を整備している。

当初予算

編成過程の公表に対する考えは現時点では難しい



たけうち たつや
竹内 竜也 議員

Q 災害からの復興が課題となるが、7年度当初予算の編成にあたり、どのような基本方針で臨むのか。
A 災害からの完全復旧が最重要事項となる。限られた予算の中で喫緊の課題に向けて対応していく。



地域のニーズを予算に反映

Q 政策のPRや町政に対する理解にもつながると思うが、予算編成過程を公表することに対する考えは。
A 予算編成の見える化には会議の開催や資料の作成など、人的・時間的コストが増大するため現時点では難しい。

これも質問

ダブルケア

Q 2月のダブルケア月間に合わせ、啓発のための情報発信をすべきだ。
A 育児と介護など、ダブルケアの概念は多様である。町民に伝わりやすい情報発信を検討する。

作業療法士

子ども家庭センターに人的補強を関係機関と連携を進めつつ検討する



あずま かつひこ
東 克彦 議員

Q 子ども家庭センターに作業療法士の関与や増員は。
A センター設置に伴い、小児専門医療や療育機関に配置の作業療法士との連携を進め、直接の人的補強についても検討していく。



専門職が寄り添う体力測定

Q 児童の発育を支援するために学童保育と連携せよ。
A クラブの職員だけでなく、本人や保護者にとっても有効な支援につながる。現在、児童発達支援センターなどの専門機関の協力を得ながら体制を整えている段階である。

これも質問

のりーと津幡

Q 一年の総括と新たな課題は。
A 利用者も増えており、地域の足として浸透しつつある。課題としては上り下りのバス停が増えたことで戸惑いの声も聞かれる。

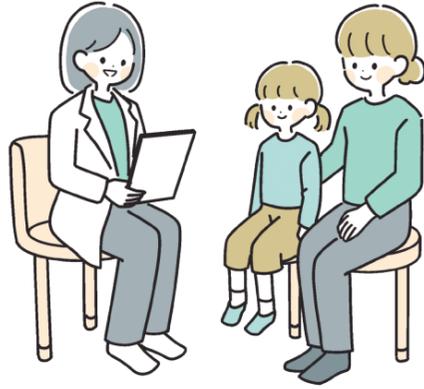
国保税

子どもの均等割をなくせ
答弁 国全体の問題として検討すべき



しおたに みちこ
塩谷 道子 議員

Q 国の制度に上乗せして、18歳までの子どもの均等割を全額免除せよ。
A 県が国民健康保険の財政運営の主体である。県内市町での統一的な運営が基本であり、町単独での均等割の軽減は考えていない。子どもの均等割の軽減については、国全体の問題として検討すべき。



保険税の負担軽減を

これも質問

福祉灯油

Q 福祉灯油の制度を求める。
A 本年度の実施は考えていない。

都市公園

遊びの場・憩いの場を目指して
答弁 適切な維持管理に努める



こまち みのる
小町 実 議員

Q 近年都市公園の雑草が大変目立つ。積極的な雑草対策を。
A 定期的な除草作業に加え、町職員が公園パトロールを行い、状況に応じて除草を実施している。今後、適切なタイミングで除草されるよう管理者に指示する。
Q 住吉公園に時計の設置と外周の環境改善を。
A 時計は有益な設備である。今後、適切な場所に設置する。また、外周の改善については必要な対策を講じる。



都市公園には時計を

これも質問

マイナ保険証

Q 高齢者に対する周知は。
A 制度を運営する県後期高齢者医療広域連合では、リーフレットの配布や新聞広告を行うなど、積極的な利用促進に取り組んでいる。

採決結果

審議議案と議員の賛否

10月会議 (10/21)・12月会議 (12/4～12/11)

○：賛成 ×：反対
 欠：欠席 除：除斥
 退：議場に不在（棄権）
 -：議長は採決に加わらない

議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	結果	議員															
		1池野	2柴田	3東	4中島	5小倉	6小竹	7竹内	8八十	9西村	10酒井	11堀谷	12多賀	13向	14道	15谷	16河上
10月会議																	
認定 10件 (2・3ページに関連記事掲載)																	
令和5年度町一般会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○
令和5年度町国民健康保険特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度町後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度町介護保険特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度町バス事業特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度町河合谷財産区特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度町病院事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度町簡易水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度町水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度町下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 2件 (4ページに関連記事掲載)																	
令和6年度町一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町令和6年能登半島地震復興基金条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
承認 1件																	
専決処分の報告について(令和6年度町一般会計補正予算(第6号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
12月会議																	
議案 19件 (5ページに関連記事掲載)																	
令和6年度町一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度町介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度町病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度町水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町中高年齢労働者福祉センター条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町水道使用条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町水道法施行条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町児童福祉施設条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
5災218号準用河川笠野川河川災害復旧工事	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償貸付について(認定こども園用地)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償貸付について(認定こども園園舎)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 2件 (7ページに関連記事掲載)																	
学校施設および指定避難所における空調設備の設置促進に関する意見書を送付する請願	不採択	×	×	×	○	×	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	×
自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書の提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問 1件																	
人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて 中川 大氏、森澤 篤子氏の推薦	諮問の とおり 答申	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案 3件																	
町議会委員会条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
町議会会議規則の一部を改正する規則について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

森林公園

記念イベントの開催を

答弁 町独自イベントの準備を進める



こくら いちろう
小倉 一郎 議員



各種イベントが開催されている緑化の広場

Q 本町の代表的観光資源である県森林公園がリニューアルされた。町独自で記念イベントを開催できないか。
A リニューアルに際して、町が記念イベントを開催することは、単に公園の魅力を再発見する機会となるだけでなく、地域全体の活性化や観光の振興に大きな効果が期待できる。町独自の記念イベントの準備を進める。

これも質問 消防団の体制は

Q 2度にわたる大災害での課題は。大規模災害であり、経験が乏しく課題があった。効率的な災害活動が実施できるよう出動体制の見直しなどを消防団幹部と協議している。

防災整備

体育館にエアコンの設置を急げ

答弁 災害時はスポットクーラーで対応



みちした まさひろ
道下 政博 議員



避難所開設訓練(萩野台小学校体育館)

Q 国の補助率が引き上げられている。この機会に避難所となる学校体育館にエアコンの設置を急ぐべきだ。
A 有利な補助金の検討も行い、総合的に設置の可能性を判断していく。学校体育館を避難所として使用する場合は、当面の間、スポットクーラーなどの設置を考えている。

これも質問 学校図書館

Q 本を読まない子どもの割合は。学校では朝学習に読書の時間を設けているが、家庭で本を読まない子どもの割合は増加している。

先進地へ学ぶ

11月6日～8日 議会運営委員会・県森林公園活性化対策特別委員会

視察先 広島県坂町

災害の伝承と町民の防災意識の向上

視察内容 平成30年7月に発生した豪雨災害を教訓とした取り組み

坂町では、復旧・復興プランに沿って砂防ダム建設や災害住宅整備に取り組んでいる。「待つな、迷うな、逃げろ」を防災合言葉に早期避難行動の重要性を啓発。小中学校でも防災教育を積極的に行っている。災害に対する備えを充実強化することを目的に、豪雨災害があった7月6日を条例で坂町防災の日と定めている。



▲水害の記憶を風化させない

視察先 広島県広島市森林公園

さまざまなイベントで魅力を発信

広島市森林公園は、林業に対する理解を深める場として平成元年に開園した。毎月、自然に触れ合えるさまざまなイベントが企画され、魅力ある施設として運営されている。また昆虫館やモノレールが人気で、開園以来600万人以上が来園している。四季について楽しく学ぶイベントなど、石川県森林公園の活性化への参考にしたい。

10月24日～25日 総務産業建設常任委員会

視察先 福井県勝山市

公民館のコミュニティセンター化

視察内容 地域コミュニティづくりと住民の自主的活動の取り組み

勝山市では、公民館の名称をまちづくり会館に変更した。社会教育だけでなく地域の各種団体をまとめ、防災拠点としての機能を持たせた。さらに福祉や地域づくりにつながる事業ができるようにした。行政職員も各地区の支援担当となっており、行政と地域が協働し住みよい地域形成を図っている。本町でも、公民館のコミュニティセンター化に取り組んでおり、勝山市で学んだことを参考にしたい。



▲政策目標の一つである第6次勝山市総合計画

視察先 岐阜県高山市

地域の課題解決に補助金を

高山市では、市民が主体となって行う地域の課題解決事業プランを募集し、優れたプランに補助金を交付して支援している。地域コインの活用、高山市移住体験ツアーや地域販売店の再開など地域力の維持強化につながっている。

10月28日～29日 文教生活福祉常任委員会

視察先 認定NPO法人とくしまコウノトリ基金(徳島県鳴門市)

コウノトリがつなぐ地域の輪

視察内容 コウノトリブランドを活かした地域活性化への取り組みについて

とくしまコウノトリ基金では、コウノトリの保護を目的に、地域農家と協力し自然を活かしたビオトープを造成するなど、コウノトリの定住・繁殖に向けた活動を行っている。また、ビオトープ米を使ったお酒など、農産物や加工物をコウノトリブランドとして開発・販売の支援を行い、地域経済の活性化にも寄与している。



▲多い時には、9羽ものコウノトリが集まったビオトープ

視察先 神戸学院大学(兵庫県神戸市)

スポーツで地域と連携

神戸学院大学では、クラブや教室を通して地域の子どもたちとの交流を行うことで地域に貢献をしている。本町でも、金沢星稜大学スポーツキャンパスの完成が待たれており、大学と地域の交流事業の参考にしたい。



活動報告

10月7日 研修会

石川中央都市圏議会連絡会

行政課題研究会

能登半島地震を教訓とした防災・減災について

講師 関西大学教授

越山 健治 氏

10月16日 視察受入

和歌山県上富田町議会

総務文教常任委員会 行政視察

能登半島地震における町と議会の対応について

11月13日 視察受入

群馬県藤岡市議会

教務厚生常任委員会 行政視察

図書館について

11月14日 視察受入

福岡県糟屋地区議長協議会

行政視察

被災地の復旧・復興状況と防災計画、復興計画について

11月21日 施策調査

河北潟周辺議会連絡会

環境施策調査

邑知潟土地改良区の取り組みについて

太白台小学校3年生 議場見学

児童たちは八十嶋議長から議会の役割など説明を受けた後、議会体験がありました。議員役の児童たちは発言台に立って、元気よく質問をしたり、自分の意見を述べていました。

11月18日(月)



加賀森田流南京玉すだれ 津幡庄塾

代表 太島 ひとみ

南京玉すだれはおなじみの口上に「竹なる数は50と6本、糸の数は110と2結び…」と続く通り、糸と竹との張り合いでいろいろな形ができます。簡単そうに見えますが、形を作るのも元に戻すのも、これがまた難しいのです。

優しい先生の指導のもと、和気あいあいと練習に励んでいます。敬老会や各地区のいきいきサロンにも出演しています。

- Q これからどのような町になってほしいですか。
- A 子どもも大人も、いつも笑顔で楽しく暮らせる町になってほしいです。
- Q 津幡町の好きなスポットはどこですか。
- A 倶利伽羅の八重桜や河北潟干拓地のひまわり村など、花の咲いている場所が好きです。



あさて、あさて...
何ができる
でしょうか？

information

- 活動場所 庄町振興館
- 活動日時 毎月第3火曜日
13時30分から15時
- 連絡先 ☎090-5174-7618
(太島)

表紙の 風景



倶利伽羅不動寺にかつてあった伽藍の復興として、平成10年に建立されました。平安時代の寝殿造りを取り入れ、荘厳優雅な雰囲気漂っています。
春には、色とりどりのツツジやボタンの花が見事に咲き誇る庭園があります。毎年8月15日には、くりからさん万灯会が開催され、幻想的な世界が夏の夜に浮かび上がります。



表紙の 題字は

萩野台小学校6年
長谷川 伊和さん
の作品です



題字を書きました

3月会議

3月4日(火)
午後1時30分～

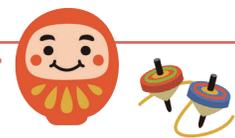
傍聴受付日時

3月4日(火) 午後0時30分～ 提案理由の説明
3月5日(水) 午前9時～ 町政一般質問

受付場所

役場庁舎4階 傍聴受付

議会を傍聴
しませんか



日程は変更になる可能性があります
詳しくは、町議会HPをご覧ください
(問合せ先) 議会事務局 ☎288-6410

